



ID: 1224

科目名	自然と生活 【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	石川 正一			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	演習	授業形式			履修形態		
授業概要							
萩の海や山などの自然と触れながら、そこに生きる動物や植物の生態について学習する。また、自然を利用した衣食住にかかわる様々な体験をする。特に、野外キャンプを実施しことによって、積極的に実技を通して表現する楽しさや表現方法を知るだけでなく、実践者(教育者)として自らが授業を構成できるように模擬授業の実践・研究も含めた内容を行う。							
到達目標							
・授業の到達目標は、幼児や小学校低学年の自然に対する興味や関心について知ると共に、自然を教材とした授業展開ができるようになる。また、自然との共生をはかる中で必要な道具の使い方や技術を習得させる。・授業のテーマは、「自然から学び、自然を生かす暮らしを考える。」ことを大切に、知識と知恵の文化を融合させながら子どもの生きる力を支援できるようになることである。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション 体験学習について						
第2回	海の動植物を知る(1)海辺を散策しながら自然観察をする						
第3回	" (2)海の動植物を飼育してみる						
第4回	" (3)釣りをして、調理をする						
第5回	山の動植物を知る(1)野山を散策しながら自然観察をする						
第6回	" (2)植物採集や小動物を飼ってみる						
第7回	" (3)草木染めをする						
第8回	野外炊飯をする (1)竹で食器を作る						
第9回	" (2)竹でポンポラ飯を作る						
第10回	" (3)野草や貝などで調理する						
第11回	キャンプをする (1)キャンプ生活に必要な道具の使い方を知る						
第12回	" (2)集団で協力して活動する						
第13回	" (3)野草や貝などで食事を作る						
第14回	" (4)安全の確保できる						
第15回	" (5)レクリエーションを楽しむ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
積極的な行動力を重視する。レポート等の課題及び定期試験によって評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30%	30%		40%
授業外学習			テキスト、教材				
動植物の観察ノートの作成。体験活動の報告。			なし				
参考書			受講生へのメッセージ				
随時紹介する。			自然に興味のある人はもちろんですが、興味のある人の積極的な受講を期待しています。				
キーワード							
生活 自然 作る キャンプ							